

<平成 20 年度活動方針>

- 新福祉活動の充実と発展
- 地域社協活動の支援
- 関連団体との交流と協力
- ボランティアセンターの充実
- 社会福祉活動の広報宣伝
- ホームページの運営



第 31 号

発行者 湘北地区社会福祉協議会
 会長 青木 有俱
 湘北地区 (平成 20 年 8 月 1 日現在)
 世帯数 10,151 世帯
 人口 25,538 人
 発行部数 8,700 部

身近な支え合いで
 住み良い湘北を

湘北地区社会福祉協議会
 会長 青木 有俱



総会(五月十日)、拡大理事会(六月八日)を経て今年度の活動が本格的にスタートしました。

地区社協の活動は、分科会で取り組んでいる公民館まつり・健康づくり講座・地域福祉のあり方の検討・ボランティア入門講座・広報活動(広報紙「湘北」発行とホームページ運営)等と、各自自治会の地域単位で行われているミニデイ活動やサロン活動があります。その他、ボランティアセンターの日常活動で、生活支援・敬愛訪問・お元気ですかコールがあります。これらを理事三十五人、評議員二十六人が中心になり、地域の皆さんの御協力を得て進めて行きます。

活動の主な内容は昨年度とほぼ同じですが、ここ数年で活動範囲が大きく広がっています。湘北の活動は市内十二地区の中でも先進的なものがあり、内外からも注目されています。高齢化の進展などで身近な人々が相互に支え合う福祉活動は益々大事になってくるでしょう。皆さんの御協力で一層住

み良い湘北地区にして行きたいと思えます。

地域包括支援センター
 「あかね」について

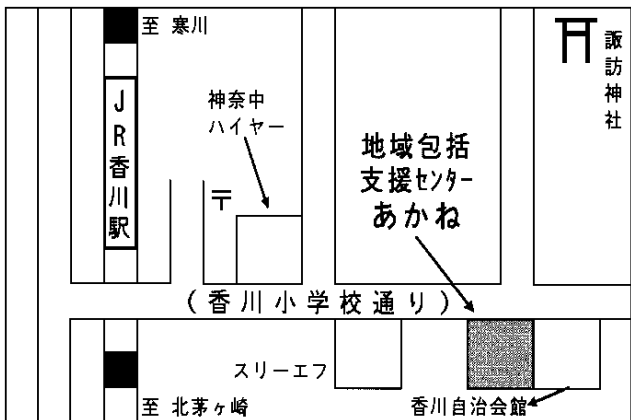
茅ヶ崎市の包括支援センターは湘北地区・小出地区のセンターとして「あかね」が誕生し、四月から七ヶ所に増えました。茅ヶ崎市の包括支援センターの名称は虹の七色をイメージしてつけられています。第一地区の「ゆず」、第四地区の「すみれ」と並んで、第七地区の新しい地域包括支援センターとして「あかね」が新設されました。建物も新築ということで、新事務所完成までの四ヶ月間は仮事務所まで業務を行っていましたが、七月中旬に竣工、八月一日から新事務所まで業務を行っています。場所は香川駅から徒歩五分ほどの所で、香川自治会館に近接しており



新装の「あかね」

ます。

地域包括支援センターの役割は、主に高齢者とその家族の介護や生活・健康・権利擁護などに関する相談、支援、情報提供です。要介護認定を受けて要支援1、2となった方の介護サービスプラン作成(ケアマネ業務)もセンターで行っています。介護保険サービスを利用するとき必要となる手続きについての説明を受けたり、日常の介護のことでの心配事や高齢の家族の健康相談、退院後の生活環境の整備等での相談などにも応じております。相談受付時間は月～土曜日の午前八時三〇分より午後五時〇〇分で、電話・ファックスでの相談も受け付けています。



住所 茅ヶ崎市香川3-21-26
 電話 55-1535
 ファックス 55-2373

湘北地区福祉マップ

本年三月、湘北エリアの福祉マップが出来ました。これは各地区社協が主催しているサロンやミニデイ、地域の活動グループや団体、医院、保育施設、介護施設や障害者施設、包括支援センターやボランティアセンター、身障者トイレ等の福祉関係施設の位置を示し、施設の活動を紹介して皆さんに知って頂くものです。また、一面には湘北地区ボランティアセンターの説明があり、支援を受けられる方、生活支援を中心とした支援内容、湘北ほっとライン等が紹介されています(支援活動については本紙二面参照)。民生委員、児童委員の紹介もあります。マップはプリントが公民館等で入手出来、また、湘北社協ホームページにも掲載されています。御利用下さい。

茅ヶ崎市 湘北地区福祉マップ



湘北地区は、香川・甘沼・鏡が台(一)・鏡が台・松風台・ライトタウン茅ヶ崎・みずきの7地域で、人口約2万人、1万世帯の人びとが住む大きな街です。
 「赤ちゃんからお年寄りまで、安心して心豊かにすごせる まち」をめざして、さまざまな活動が行われています。

湘北地区ボランティアセンターの活動報告

湘北地区にボランティアセンターが設置されて既に五年の歳月が過ぎようとしています。その背景には平成十二年に社会福祉事業法が全面改正され、社会福祉法に変わったことがあります。この法改正により、「地域福祉の推進」が基本理念となり、市町村における地域福祉計画が規定されることになったのです。

市社会福祉協議会では地域福祉活動計画を策定し、推進している重点課題の一つに地区ボランティアセンターの活動があります。高齢者や病气、障害等により日常生活に支障のある人達に対し、掃除や草取り、買い物や家事援助、話し合い相手等々住民同志が支え合って行く場です。

当ボランティアセンターは平成十五年九月に市内で二番目に立ち上がり、試行錯誤を繰返してようやく地区内にも浸透して来ました。現在、サポーターは二十七名、その中の九名はコーディネーターです。毎週月曜日と木曜日午前十時から十二時まで相談受けを行い、住民の御要望に対応しています。

昨年一年間の活動状況は、

- 生活支援活動
掃除：十一件、買い物：二件、家事援助：一件、修理：二件、こ

み出し：十七件、草取り：七件、剪定：一九件、見守り：四二件、通院介助：二五件、その他(簾張り、エアコン点検、家具移動、葉取り、カーテン取外し、炬燵修理)：各一件

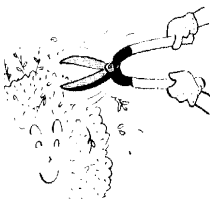
○敬愛訪問

依頼：二件、延べ訪問五五回

○湘北ほっとライン

依頼：四件、八四コール

でした。定例会議、研修を行いながら意志統一をはかり、共助の精神をもとに住民の御要望に応えようと日々努力しています。湘北地区ボランティアセンター
長 有元 佳子・記



分科会だより

湘北社協のメンバーは種々の目的に応じた分科会に分かれて活動しています。次はその近況です。

▽公民館まつり

第二十回香川公民館まつりが十月三十一日(金)から開催されます。湘北社協は十一月一日(土)にバザーを開き、今年は綿菓子、水あめ、味噌おでん等の恒例の品目の他にカレーを販売します。

▽健康づくり

今年の健康づくり講座は生活習慣病予防がテーマです。十一月十六日(日)十三時三〇分より香川公民館にて左記の内容で開催します。

- 「生活習慣病について」
- 「生活習慣病にならない食事」
- 「メタボ撃退運動」(実演)
- 「動脈硬化測定」

▽福祉活動交流

今年度第一回の「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」を九月四日(木)十八時三〇分より香川公民館で開催しました。会では、前年度懇談会の報告と提案、包括支援センターの活動紹介、団体および個人の活動報告および問題点、今年度の懇談会の進め方、等について話し合いました。次回は十月九日(木)です。

▽ボランティア入門講座

昨年に引き続き、第二回ボランティア入門講座を左記の日程で開催します。

- (1)十一月八日(土)
オリエンテーション「社会福祉協議会とは」
講師 牧岡英夫先生
- (2)十一月十五日(土)
体験学習(車椅子、アイマスク、シニア体験)
茅ヶ崎誘導グループ草笛
- (3)十一月二十二日(土)
地域活動の紹介

湘北地区ボランティアセンター

- ボランティア香川
- 甘沼ふれあいの会
- 包括支援センター「あかね」
- 子育てボランティアグループ「きらきらぼし」
- (4)十一月二十九日(土)
グループワーク「自分たちに出来そうなこと」
- 研修のまとめ 牧岡英夫先生
修了証書授与

開講は十五日(九時四五分)を除き、午前十時です。

場所 香川公民館二階大集会室
お申込み 湘北地区ボランティアセンター [Tel(27)-2030]
(メ切：十月三十一日)
定員 先着順三十名様

転倒予防教室

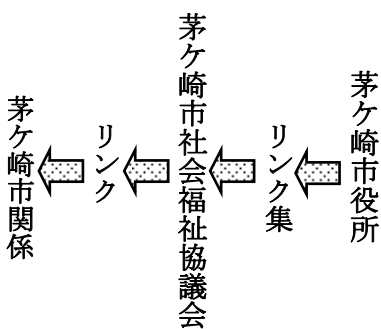
毎月一回、第二金曜日に香川公民館で午前十時～十二時に開きます。予約は不要、無料です。次回は十月十日です。奮って御参加下さい。

ホームページの紹介

昨年開設したホームページは現在、平成二〇年度版をお届けしています。湘北社協自身および地

域の福祉活動の他、今年になって「湘北地区福祉マップ」や松風台社協の「ひだまり」を掲載し、一層充実したものになりました。URLは次の通りです。
<http://members2.jcom.home.ne.jp/syakyoshouhoku>

アクセスはYAHOO等の適当な検索画面で「湘北社会福祉協議会」と入力して「検索」をクリックしても良いですが、市役所ホームページから次のようにアクセスすることも出来ます。



編集スタッフ

- 齋藤信雄 (甘沼)
- 小笠原幸四郎 (香川)
- 杏澤幸子 (香川)
- 倉林民子 (鶴が台)
- 新宮真奈 (ライトウツ)
- 春日 勇 (みずき)
- 吉田正一 (松風台)